

平成 28 年度 研究計画書

Research Plan FY2016

DATE : 2016.6.23

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター 教授
氏名 Name	三原育子
専門分野 Academic Field	日本語学・統語論

平成 28 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	日本語の機能語に関する諸現象について				
<p>研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>『日本語の統語的原理－「収束」と「展開」－』を一つの足掛かりにして、「日本語の機能語」に関するさまざまな言語現象について、さらに論考を発展させていきたい。昨年度に引き続き、アイディアの構築、関連する周辺知識の取得、先行研究や言語資料の収集に力を入れ、特にそのような根拠資料を丁寧に読み解くことに多くの時間と労力を費やし、考察を深めていきたい。</p> <p>また、5 年計画で進めてきた「日本語の機能語に関する諸現象について－「収束」と「展開」－」が書籍の出版ということで一段落したということもあり、次の 5 年計画のステージには、どのようなテーマを掲げていくべきかを模索していきたい。</p> <p>さらに、本研究で得た知見が、CJLC における日本語教育の現場にどのように生かせるのか、例えば、研究科目の授業でどのような項目をどのように取り上げられるのか、上級レベルの日本語教科書の作成において、どのように貢献できるのかを検討していきたい。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	言語学	日本語教育			
キーワード Keywords*2	統語論	機能語	補文化辞	助詞	